

年度末の大事な時期に新型コロナ感染者報告が続き、休園が必要になるなど、保護者の皆様にも多大なご心配やご迷惑をおかけしてしまい申し訳なく感じています。鹿屋市でも感染が収束していない状況ですので、感染元を探ることより、前を見据えた対策を、保健所の指導も受けながら実施します。今後も、必要な情報を迅速に正しくデジタル配信しますのでご協力ください。コロナウィルスとロシアのプーチン、どちらも大きな脅威です。どうか平穏な日常が世界中に戻ってほしいと願います。なお、3月の行事予定を見直す必要がありますので、下記のように変更します。特に卒園式の日程変更は苦渋の決断ですが、予定していた今週12日の開催は無理です。御理解ください。

3月の行事予定

- 26日 卒園式
- 29日 卒園生とのお別れ会
- 30日 修了式
- 31日 休園日

3月中旬予定の **PTA 総会・新年度説明会** は重要な会ですが、約60家族が集まる状況を作ることではできません。今回は文書配布しますので、ご承認をお願いします。新入園の方々だけは個別に短時間で実施します。

4月の行事予定

- 1日 新年度開始 例年、普段通りの保育です。

コロナを吹き飛ばす
とっても**ハッピー**なニュース
理加先生が、3月1日に入籍
高野から感王寺(かんのうじ)へ



♥ステキなカップル誕生です♥



「おめでとう！かわいい！かっこいい！」の皆さんの声かけでコロナを吹き飛ばし、明るく元気な日々を取り戻しましょう！

卒園記念の作品



SDGsを知り、自分たちにできることを考えた20名の子どもたちでした。いつも、地球の環境を考え実践できる未来人へと成長していくことを願っています。

【特集】

■発達支援のためのアセスメント

総論 本郷一夫
■様々なアセスメントのかたち 一柳実生/田爪宏二/古田直樹/平川久美子
■言語や社会性の発達を支える 大伴 謙/米澤好史/稲田尚子/吉田貴子

■保育とICT

北野幸子/宮祐子/斎藤正典
杉本正和/安達かえで



ミネルヴァ書局

40年以上、乳幼児期の発達を特集しているミネルヴァ書局出版の季刊誌に、「みんなで1台のデジタル保育」というテーマの寄稿を9ページも掲載していただきました。いろんな専門家からの感想も届いており、これまで以上に、保育に真摯に取り組まなければならないと感じています。

カタールとオンライン交流 2月10日

当園職員の福満千尋先生のお姉さんが、カタール航空に勤務しているというつながりで、カタールの街からのオンライン中継が実現！中東の方との交流は、たいへん刺激がありました。



2・3月 合同誕生日会



豆まき集会 2月3日

もうひとつ明るい話題・・・玄関脇で育てているアメリカザリガニに数匹の赤ちゃん誕生！元気に泳ぎ回っていますよ。

給食考：前月号の「トイレ考」に続き、「20分以内で食べ終わるように」も小学校からの要望です。幼児の味覚は敏感で偏食が多く見られますが、成長とともに、いろんな味を楽しめるようになるので、当園では過度な偏食指導は必要ないと判断しています。しかし、学校給食では、低学年でも時間を区切ることで求められます。私も小学校教員だったので、個人差の大きい給食は悩み多き時間だったことを思い出します。日々の家庭での献立の工夫や声を我々強く続け、気になる状況は学校とも相談が必要です。